

図書館劇場XX 関連展示

たなだ

かじゅうろう

棚田嘉十郎

平城宮跡保存の胎動

期間.. 7月23日(水) ~ 8月3日(日)
場所.. 3F 図書展示スペース



たなだ かじゅうろう

棚田嘉十郎

誕生年月日：万延元(1860)年4月5日

没年月日：大正10(1921)年8月16日

出身地：大和国添上郡東里村大字須川
(現：奈良市須川町)

7/27(日)開催の当館イベント「図書館劇場 XX 第2幕」でも
取り上げられる棚田嘉十郎。平城宮跡保存の父とも呼ばれる
棚田の人物像とその生涯について、公文書『国家功労者一
件』（以下、「功労者一件」）と共にご紹介します。

はじめに

現在、華やかな大極殿や朱雀門を構える平城宮跡。

かつて平城京として繁栄を極めたこの地は、都が京都に移ってから
明治時代まで田畑となるなど、荒れ果てていました。

その荒廃した平城宮跡に光を当て、今日まで続く平城宮跡保存活動
の先駆けとなった人物、それが棚田嘉十郎です。

棚田嘉十郎とは？

万延元（1860）年 4 月 5 日、大和国添上郡東里村大字須川（現：奈良市須川町）に棚田嘉十郎は生まれました。その後、明治 18（1885）年に高畑町、そしてその 2 年後に東笹鉾町に移り住みます。苗木・植木職を営んでいた棚田は温厚素朴で、人情にあつい性格であったと言われています。

平城宮跡との出会い

棚田が平城宮跡保存を志すようになったのは、明治 27（1894）年頃のことだったようです。当時、奈良に遊びに来た観光客が平城宮跡はどこかと市民に尋ねても、多くの人がその場所を答えられませんでした。棚田はこれを非常に残念に思い、草の生い茂る田畑となっていた平城宮跡を一人調査し始めたのです。

平城宮跡保存活動

棚田の平城宮跡保存活動は多岐にわたり、「功労者一件」にも、その活動の一端が書かれています。その範囲は奈良県にとどまらず、東京まで足を延ばし、華族や学者に賛同を働きかけることも度々ありました。次第に棚田に協力する人が増えていく一方で、その活動には多くの棚田の私財が費やされました。そのため、棚田自らの生活はどんどん貧しくなっていき、果てには過労と栄養失調により失明までしてしまいます。



棚田の平城宮跡保存活動を伝えるものが、現在も JR 奈良駅前の広場に立っています。大極殿跡の方角や距離を示す平城宮大極殿跡道標です。この道標は明治 45 (1912) 年、棚田が三条通交差点の東北隅に建てたものですが、昭和 45 (1970) 年に現在の場所へ移築されました。

平城宮大極殿跡道標

(JR 奈良駅東口前広場)

道標の正面(右)には大極殿跡までの方角と距離「西乾是より二十丁」、側面(左)には棚田嘉十郎の名が刻まれている。



私財をなげうち、体を患いながらも衰えることなく保存活動に従事した棚田ですが、保存活動上のトラブルにより追い詰められ、大正 10 (1921) 年 8 月 16 日、自らの命を絶つ形でその生涯を閉じます。しかし、棚田の没後もその志は、保存活動という形で多くの人々に引き継がれていくことになります。昭和 27 (1952) 年 3 月に平城宮跡の一部が特別史跡に指定され、昭和 53 (1978) 年には「特別史跡平城宮跡保存整備基本構想」が策定されました。また、平成に入ってからには朱雀門や第一次大極殿の復元、広場の整備も行われました。現在では朱雀門ひろばを中心に、さまざまなイベントも開催されています。いまの華やかな平城宮跡の姿も、私財を投じて東奔西走した棚田嘉十郎の活動があってこそ存在しているといえるのではないのでしょうか。



【参考資料】

- ・『平城宮跡保存の先駆者棚田嘉十郎の足跡』岩本次郎，館野和己編 棚田嘉十郎翁・溝辺文四郎翁顕彰会 1991.8
- ・『明治時代平城宮跡保存運動史料集：棚田嘉十郎聞書・溝辺文四郎日記』国立文化財機構奈良文化財研究所編 国立文化財機構奈良文化財研究所, 2011.3
- ・『未来につなぐ平城宮跡：保存運動のあけぼの：平城宮跡資料館令和四年度春期特別展：平城宮跡史跡指定一〇〇周年記念・奈良文化財研究所七〇周年記念』国立文化財機構奈良文化財研究所編集 国立文化財機構奈良文化財研究所, 2022.4
- ・保存整備の歩み（国営平城宮跡歴史公園）
<https://www.heijo-park.jp/about/ayumi/> （2025 年 7 月 16 日最終閲覧）
- ・奈良県郷土資料⑧ 平城宮跡を守る（奈良県教育委員会）
<https://www.pref.nara.jp/secure/43497/kyoudo8.pdf> （2025 年 7 月 16 日最終閲覧）

写 真

- ・ポスター/パネル 1 枚目：平城宮跡の棚田嘉十郎像、朱雀門
- ・ポスターの背景：『平城舊趾之圖[写]』明治 17 年(1861)
※北浦定政の「平城大内敷地図」（平城旧址之図）文久元年(1861)の模写本
- ・パネル 2 枚目：平城宮大極殿址（『奈良縣名勝寫真帖』明治 43 年）
- ・パネル 3 枚目：平城宮大極殿跡道標（JR 奈良駅東口前広場）、現在の平城宮跡

こんなに変わった平城宮跡！～空中写真で見る平城宮跡の移り変わり～

～平城宮跡の移り変わり～



昭和21（1946）年10月2日撮影



昭和51（1976）年6月7日撮影

出典：地図・空中写真閲覧サービス (<https://service.gsi.go.jp/map-photos/app/map-photos/app/map?search=history>) より、国土地理院撮影の空中写真を加工し作成。

こんなに変わった平城宮跡！～空中写真で見る平城宮跡の移り変わり～



平成 20（2008）年 5 月 15 日撮影



令和 3（2021）年 5 月 4 日撮影

出典：地図・空中写真閲覧サービス (<https://service.gsi.go.jp/map-photos/app/map-photos/app/map?search=history>) より、国土地理院撮影の空中写真を加工し作成。

展示関連図書

〈図書〉

請求記号	書名	著者名	出版者	出版日付	所在
051-37-10	平城宮跡第一次伝飛鳥板蓋宮跡発掘調査報告：附尊勝寺跡発掘調査報告（奈良国立文化財研究所学報:第10冊. 平城宮発掘調査報告:1）	奈良国立文化財研究所編	奈良国立文化財研究所	1961.3	ふるさと*
051-37-53	平城宮朱雀門の復原的研究（奈良国立文化財研究所学報:第53冊）	奈良国立文化財研究所[編]	奈良国立文化財研究所	1994.3	ふるさと*
051-37-84.1	第一次大極殿院地区の調査 2 本文編（奈良文化財研究所学報:第84冊. 平城宮発掘調査報告:17）		国立文化財機構奈良文化財研究所	2011.3	ふるさと*
051-37-84.2	第一次大極殿院地区の調査 2 図版編（奈良文化財研究所学報:第84冊. 平城宮発掘調査報告:17）		国立文化財機構奈良文化財研究所	2011.3	ふるさと*
210.02-488-3	平城京（古代日本を発掘する:3）	田中琢著	岩波書店	1984.12	ふるさと
210.02-664-28	平城遷都：2010年平城遷都1300年祭開催記念（橿原考古学研究所公開講演会資料:第28回）	奈良県立橿原考古学研究所編	奈良県立橿原考古学研究所	2009.11	ふるさと*
210.02-イセキ	平城京を飾った瓦：奈良山瓦窯群（シリーズ「遺跡を学ぶ」:112）	石井清司著	新泉社	2016.9	一般資料
210.02-イセキ	日本古代国家建設の舞台：平城宮（シリーズ「遺跡を学ぶ」:144）	渡辺晃宏著	新泉社	2020.3	一般資料
210.02-ナラフ-2018	地下の正倉院展：10年のあゆみ：10周年記念	国立文化財機構奈良文化財研究所編	国立文化財機構奈良文化財研究所	2018.3	ふるさと*
210.08-230-41.B	長屋王家木簡 1 解説（奈良国立文化財研究所史料:第41冊, 第41冊別冊, 第53冊, 第53冊別冊. 平城京木簡:1,2）	奈良国立文化財研究所編	奈良国立文化財研究所	1995.3-	ふるさと*
210.08-230-77	平城宮跡（奈良文化財研究所史料:第77冊. 平城京出土陶硯集成:1）		奈良文化財研究所	2006.3	ふるさと*
210.08-230-80	平城京・寺院（奈良文化財研究所史料:第80冊. 平城京出土陶硯集成:2）		奈良文化財研究所	2007.3	ふるさと*
210.08-230-87	明治時代平城宮跡保存運動史料集：棚田嘉十郎聞書・溝辺文四郎日記（奈良文化財研究所史料:第87冊）	国立文化財機構奈良文化財研究所編	国立文化財機構奈良文化財研究所	2011.3	書庫1*
210.3-タケミ-2010	平城京遊行：古代史の光と影を追う	武光誠監著	TAC出版事業部	2010.4	ふるさと
210.33-テラサ-2003	飛鳥古京・藤原京・平城京の謎	寺沢龍著	草思社	2003.5	ふるさと
210.34-シケミ	大極殿の誕生：古代天皇の象徴に迫る（歴史文化ライブラリー:569）	重見泰著	吉川弘文館	2023.5	一般資料
210.35-88	平城京街とくらし（教養の日本史）	田辺征夫著	東京堂出版	1997.4	ふるさと
210.35-90	平城京の風景：人物と史跡でたどる青丹よし奈良の都（古代の三都を歩く）	千田稔著	文英堂	1997.9	ふるさと
210.35-イシハ-2011	平城京の謎：平城遷都一三〇〇年記念講演会&シンポジウムの記録（奈良大ブックレット:02）	石原潤 [ほか]著	奈良大学	2011.3	ふるさと

請求記号	書名	著者名	出版者	出版日付	所在
210.35-イ ノウ-2010	平城京ロマン：過去・現在・未来：今、古の都のさんざめきが聞こえる（あをによし文庫）	井上和人共, 栗野隆共 著/永野春樹編	京阪奈情報教育出版	2010.10	ふるさと *
210.35-オ オカ-2009	平城京全史解説：正史・続日本紀が語る意外な史実（学研新書:043）	大角修著	学研	2009.1	ふるさと
210.35-オ オミ	古代都城の造営と都市計画	近江俊秀著	吉川弘文館	2015.1	一般資料
210.35-オ オミ	平城京の住宅事情：貴族はどこに住んだのか（歴史文化ライブラリー:396）	近江俊秀著	吉川弘文館	2015.3	書庫1
210.35-オ カサ-2023	平城京の役人たちと暮らし	小笠原好彦著	吉川弘文館	2023.12	ふるさと
210.35-カ ネコ-2009	平城京の精神生活 オンデマンド版（角川選書:282）	金子裕之著	角川学芸出版/角川グループパブリッシング（発売）	2009.10	ふるさと *
210.35-カ ワイ-2010	人物で読む平城京の歴史：遷都1300年：奈良の都を彩った主役・脇役・悪役	河合敦著	講談社	2010.2	ふるさと
210.35-タ テノ-2001	古代都市平城京の世界（日本史リブレット:7）	館野和己著	山川出版社	2001.7	ふるさと
210.35-ト オヤ-2010	検証平城京の政変と内乱（学研新書:068）	遠山美都男著	学研パブリッシング/ 学研マーケティング（発売）	2010.2	ふるさと
210.35-ナ ラケ-2001	平城京：その歴史と文化：平城遷都一三〇〇年	奈良県, 平城遷都一三〇〇年記念二〇一〇年委員会編/樋口隆康 [ほか] 監修	小学館	2001.12	ふるさと
210.35-ナ ラシ-2005	平城京史料集成 1（奈良女子大学21世紀COEプログラム報告集:Vol.3）	奈良女子大学21世紀COEプログラム古代日本形成の特質解明の研究教育拠点編集	奈良女子大学21世紀COEプログラム古代日本形成の特質解明の研究教育拠点	2005.12	ふるさと
210.35-ナ ラフ-2022	未来につなぐ平城宮跡：保存運動のあけぼの：平城宮跡資料館令和四年度春期特別展：平城宮跡史跡指定一〇〇周年記念・奈良文化財研究所七〇周年記念	国立文化財機構奈良文化財研究所編集	国立文化財機構奈良文化財研究所	2022.4	ふるさと
210.35-ハ ハハ-2010	平城京に暮らす：天平びとの泣き笑い（歴史文化ライブラリー:288）	馬場基著	吉川弘文館	2010.2	ふるさと
210.35-ミ ヤモ-2010	平城京：古代の都市計画と建築：新装版（日本人はどのようにに建造物をつくってきたか）	宮本長二郎著/穂積和夫イラスト	草思社	2010.3	ふるさと
210.35-モ リイ-2010	平城京を歩く：奈良朝の面影を求めて	森郁夫, 甲斐弓子著	淡交社	2010.3	ふるさと
210.35-ヨ シム-2010	平城京誕生（角川選書:483）	吉村武彦, 館野和己, 林部均著	角川学芸出版/角川グループパブリッシング（発売）	2010.11	ふるさと
289.1-645	平城宮跡照映：溝辺文和記念文集	[溝辺文和記念文集委員会編]	溝辺史晃	1973	ふるさと

請求記号	書名	著者名	出版者	出版日付	所在
289.1-1244	平城宮跡保存の先駆者棚田嘉十郎の足跡	岩本次郎, 館野和己編	棚田嘉十郎翁・溝辺文四郎翁顕彰会	1991.8	書庫1
289.1-1296-1	追親王跡去昇天我父之経歴	棚田嘉十郎[口述]/棚田嘉蔵[筆記]			ふるさと*
289.1-1296-2	棚田嘉十郎関係史料 2		私製		書庫1*
291.65-209-2	奈良の夏 (真珠の小箱:2)		角川書店	1980.5	ふるさと
291.65-ヘイシ-2023	平城宮跡: さあ、宮殿へ行こう! 令和5年3月改訂		平城宮跡にぎわいづくり実行委員会: 奈良県平城宮跡事業推進室	2023.3	ふるさと
521.82-ウチタ-2011	平城宮大極殿院の設計思想	内田和伸著	吉川弘文館	2011.4	ふるさと
521.82-フンカ-2013	特別史跡平城宮跡第一次大極殿正殿復原工事の記録	文化財建造物保存技術協会編	文化庁	2013.3	ふるさと*
606.916-ヘイシ-2011	平城遷都1300年祭: 公式記録	平城遷都1300年記念事業協会企画編集	平城遷都1300年記念事業協会	2011.3	ふるさと*
701.9-ナオキ-2002	世界遺産平城宮跡を考える: 考古学・歴史学・地質学・環境論・交通論から (歴史遺産:3)	直木孝次郎, 鈴木重治編	ケイ・アイ・メディア	2002.11	ふるさと
709.165-ヘイシ-2016	平城宮跡整備報告書		国立文化財機構奈良文化財研究所	2016.3	ふるさと*
709.165-ヘイシ-2019	平城宮跡の未来を語る: 2019年2月3日開催フォーラムの記録		古都奈良の自然・文化遺産を守る会	2019.3	書庫1*
911.36-428	平城宮: 加賀奈津子句集	加賀奈津子著	ふらんす堂	1995.11	ふるさと
913.6-5406	棚田嘉十郎: 小説: 平城宮跡保存の先覚者	中田善明著	京都書院	1988.5	ふるさと

〈雑誌〉

請求記号	タイトル・巻号・特集	出版者	所在
050-アカイ-Z	あかい奈良 Vol.48 2010年夏 特集: 知らなかった 遣唐使の旅; 平城宮跡ひとあしのばして	グループ丹	ふるさと*
051-129	月刊奈良 62巻10号通巻655号 特集: 平城宮跡史跡指定: 100年の物語	現代奈良協会	ふるさと*
050-ナララ-Z	ならら: 大和路 21巻5号通巻236号 よみがえる平城宮跡: ここまでわかった奈良の都の最新研究	地域情報ネットワーク	ふるさと*

ガラスケース内

請求記号	書名	著者名	出版者	出版日付	所在
1-T4-6d	国家功労者一件（奈良県庁文書）				書庫1*
1-T2-73d	平城宮跡関係文書（奈良県庁文書）				書庫1*

「書庫1*」「ふるさと*」は貸出できない資料です。

図書館劇場XX関連展示
棚田嘉十郎～平城宮跡保存の胎動～
令和7年7月23日発行

